

ひまわり

令和4年3月号

↓カラー版はこちらから



日々是精進

校長 門脇 伸也

3月は弥生の月です。童謡「さくら」の歌詞にある「♪ さくら さくら やよいの空は♪」の「弥生」は、春の訪れに草木が芽吹くことから“木草(きくさ)弥(い)や生(おい)茂る月(=草木がいよいよ生い茂る月)”が縮まって「弥生」となったと言われています。学校の桜も芽がほころび始めています。24日の第44回卒業式には卒業生(小学部5名、中学部6名)の門出を祝うかのように咲いていることでしょう。

さて、新宿区立新宿養護学校小学部・中学部の卒業式を実施できますことを心より感謝申し上げます。卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、卒業生の保護者の皆様、お子様の御卒業、おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大により、緊急事態宣言や分散登校、マスクを毎日つけての生活、お互いの距離をとっての「ディスタンス」、大好きな給食も黙食、誰もがこんなことになるとは思いもしなかった生活を2年間も経験しています。不自由な2年間の経験のなかでも、子どもたちは、今できることを一生懸命行ってきました。教員とご家族と支援する方と考え、話し合い、協力しながら、しっかり身に付けてきたものがあります。それは一つの願いに集中して一生懸命努力してきたことです。まさに「日々是精進」こんな言葉が子どもたちには相応しいかと思っています。

一年間の中で大きな行事である「ひまわり祭」に体調を整えて参加したい。そして、卒業式に参加し、自分で卒業証書を受け取りたい。まさにその願いに集中し、教員や家族、支援する人の力を借りて見事に願いを叶えていくことです。これも大切な力です。

これから先も、何が起こるか誰もわかりません。あきらめず、今出来ることに集中して、やりとげる。このことから、ますます自信も生まれ支援の手は広がっていきます。

4月から、新しい生活が始まります。卒業生は、まだまだ学ぶことはたくさんあると思います。もっと知りたいこと、もっと出来るようになりたいことがあるかと思いません。その願いを叶えるためには、今のままで満足してはいけません。これから先、たくさんのお悩みにぶつかることもあるでしょう。そのためにもたくさんのお話を学び吸収する必要があります。そして、一緒に考え、話し合い、支えてくれる仲間を一人でもふやしていきましょう。どんな困難も乗り越えてほしいと願っています。卒業生のみなさんが、新宿養護学校で身に付けた力をそれぞれの道で発揮することを期待しています。

保護者の皆さまには今まで深い愛情でお子様を育ててこられたことに心から敬意を表するとともに、日頃から本校の教育活動に多くのご支援、ご協力を賜りましたことに改めて厚く御礼申し上げます。

副籍交流について

支援部 梅原 めぐみ

今年度、通学及び在宅訪問学級の児童・生徒35名中、17名が直接交流、10名が間接交流を行いました。

コロナ禍にありましたが、オンラインによる交流を取り入れるなど、工夫をしながら交流することができました。

保護者様にはオンラインによる交流を含む直接交流に付き添っていただく原則で進めてまいります。今後ともご理解ご協力をお願いいたします。



直接交流(箏の演奏)



交流校生徒からの手紙

【副籍交流各交流の延べ回数(学校だより交換を除く)】

	指定校訪問	オンライン	作品展出展	手紙の交流
小学部	9回	3回	3回	2回
中学部	2回	1回	3回	1回

研究部より

公開研究会を終えて

研究部 津田 雅子

2月16日に、2年間の集大成でもある公開研究会を終えることができました。感染症拡大の影響を受け、外部からの参加者の来校を取りやめ、校内のみでの実施となりました。

午前中は研究授業を、午後は研究成果発表を行い、最後に特別講演として文部科学省調査官の菅野和彦先生による講演をお聞きしました。菅野先生からは本校の研究や当日の授業についての講評もいただきました。その中で印象に残った言葉をいくつか挙げます。一つ目は、研究を進める上で大切なこと、それは「言葉の定義」の重要性です。例えば学びの「連続性」なのか「系統性」なのか、など。どの人が聞いても同じイメージがわくよう、言葉の定義をしっかりと決めていく必要があるとのことでした。また、授業については「目標を分かりやすくシンプルに」すること、そして授業で学んでほしいことを絞った「重点化」が大切であることを教えていただきました。

本校では、「9年間の学びを見通した、日常生活に生きる力の習得」を目指し、2年間、研究を行ってきました。まだまだ、私たち教員が学ぶべきことはたくさんあります。今後も、研究を続け、深めていくことで、児童・生徒にとってより質の高い学びを目指していきたいと考えています。

6人の絆

中学部 山岸 武



卒業に寄せての メッセージ

卒業生の皆さんへ

小学部1組 近藤 めぐみ

1組にとって、とても大きい存在である小学部6年生と中学部3年生。ひまわり祭や生徒会活動、皆さんの輝かしい活躍がとても印象に残っています。常にみんなの手本となり、行事や授業、学校全体を引っ張ってくれました。4月からはそれぞれの道を歩んでいきます。新宿養護学校での思い出を胸に、自分らしく堂々と進んでください。友達や先生たちはいつまでも応援しています。ご卒業おめでとうございます。

ずっと見てるよ

小学部2組 彦田 進

そろりそろりと歩いていたみんなが、
つまづいてころびそうになるその手を
ぎゅっと握って支えると
よろけそうになった身体を
うんとこしょと
おこしなおしていたね。
めいいっぱい頑張っている君たちだから
できること、これからもたくさん増やしてね。
と、
うしろから、ずっと応援しています。



ひまわりの花のように

小学部3組 重松 真友子

小学部6年生、中学部3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

児童・生徒会であいさつ運動を頑張る姿、一生懸命運動に励む姿、授業で後輩たちを引っ張るみなさんの姿が後輩たちの手本でした。

4月から新しい環境に緊張してしまうことがあるかもしれません。初めての授業に戸惑うこともあるかもしれません。そんな時は小学部、中学部で身に付けた自信と経験を思い出してくださいね。「チーム新宿養護学校」のみんながついています。

ひまわりの花のように輝くみなさんをずっと応援しています。



3年前、緊張した顔の6名が中学部に入学してきたことを、懐かしく思い出します。元号が令和へと変わり、1年後には東京2020大会を控え、日本中が盛り上がっている中、6名の生徒も中学生として着々と歩んできました。新型コロナウイルス感染症拡大による3か月の休校を経験しましたが、再び、学校で友達と出会えた時の喜びは一生忘れられないでしょう。

3年生になり、6名全員で行った修学旅行や、そして一致団結して演じたひまわり祭で、学年の絆がさらに深まりました。

我慢をすることも多かった3年間でしたが、6名の元気と笑顔に、我々教員も元気づけられました。みんな



節目

訪問学級 片平 勇紀

卒業生の皆さんは、3月で卒業という「節目」を迎えます。節目には、「物事の区切り」という意味があります。みなさんは、植物にも「節目」があることを知っていますか。茎や枝にあり、細い線や膨らみとして「節目」があります。この植物の「節目」は、植物が大きくなる時に、さらに体を頑丈にするために成長に伴って発生してくるからだそうです。何だか「成長の証」のようです。

今年度、訪問学級からは、1名の方が中学部を卒業されます。また、これまで訪問学級に在籍された方を含めると、合計15名の方が地元の学校で卒業されます。それぞれの場所で「節目」を迎える卒業生のみなさんが、「成長の証」とともに、次の「節目」に向かって大きく活躍されることを願っています。卒業おめでとうございます。

おめでとう！ありがとう！

養護教諭 坂東 いづみ

今もなお、流行の拡大がおさまらない新型コロナウイルス感染症の影響で、学校生活は思い通りにいかないことがたくさんありました。

その中でも、できることを見つけ、できる方法を考えて今を大切に、ひたむきに、たくましく成長し続ける皆さんの姿は「さすが新宿養護学校最高学年」だと感じました。

これから歩いていく、未来も。きっと、私たちに見せてくれた皆さんらしい姿でどんどん成長していくことと信じています。

卒業おめでとう。

たくさんのことを学び、学ばせてくれた皆さん。

ありがとうございました。

卒業・進級おめでとうございます

用務 富士 淳子
齋藤 千尋

小学部6年生のみなさん、中学部3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。また、在校生のみなさん、進級おめでとうございます。

みなさんの元気・やる気にいつも励まされていました。これから、楽しいことや嬉しいことがたくさん待っています。頑張ってください。

卒業に寄せて

東京ケータリング株式会社
給食室主任 市村 葉子

ご卒業おめでとうございます。

皆さんは給食にどのような思い出ができたでしょうか。給食室では、皆さんの学校生活の楽しみの一つとなるような給食作りを目指しています。大変なことも、皆さんの「おいしかった」「ごちそうさま」の声を励みに頑張ることができました。給食をたくさん食べてくれて本当にありがとうございました。

卒業に寄せて

宮園自動車株式会社 船山 高義

卒業生のみなさん、ご卒業、おめでとうございます。

ここ数年、新型コロナウイルスの影響で、校外に出掛けられる回数が少なくなり、みなさんの楽しそうな笑顔を見る機会が減ってしまったことは残念ですが、そんな中でも、毎日の送迎を通して、保護者の方と一緒に成長を見守ることができた事は大変嬉しく思っています。それぞれ進む道は違うと思いますが、今まで新宿養護学校で過ごした時間を大切に、明るく楽しく頑張ってください。



小学部在校生より



中学部在校生より

4月予定



日	曜	学校行事等	下校
5	火	春季休業日終	
6	水	始業式 短縮授業	11:30
7	木	入学式 短縮授業	11:30
8	金	安全指導 短縮授業	11:30
11	月	全校保護者会 給食開始 身体測定(中) 一斉1便下校	13:35
12	火	整形診	時差
13	水	身体測定(小)	14:40
14	木	耳鼻科診 小児診	時差
15	金	避難訓練	14:40
18	月	家庭訪問① 一斉1便下校	13:35
19	火	家庭訪問② 一斉1便下校 全国学力学習状況調査	13:35
20	水	尿検査一次	14:40
21	木	家庭訪問③ 一斉1便下校 眼科診 耳鼻科診予備	13:35
22	金		14:40
25	月	尿検査一次予備	時差
26	火		時差
27	水		14:40
28	木	離任式 内科診	時差
29	金	昭和の日	

